

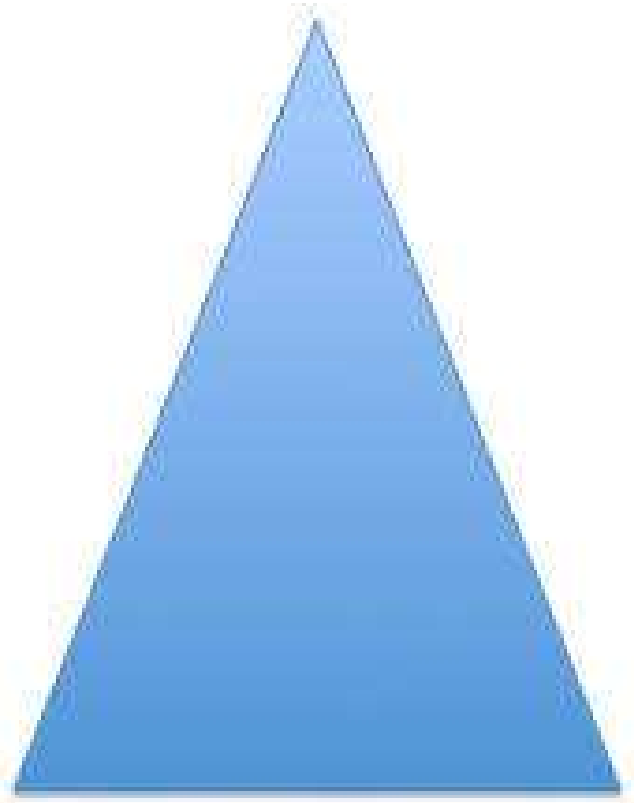
**多職種とのコミュニケーション能力をつけよう！
どうしたらできる？**



町田市薬剤師会理事

高橋 克也

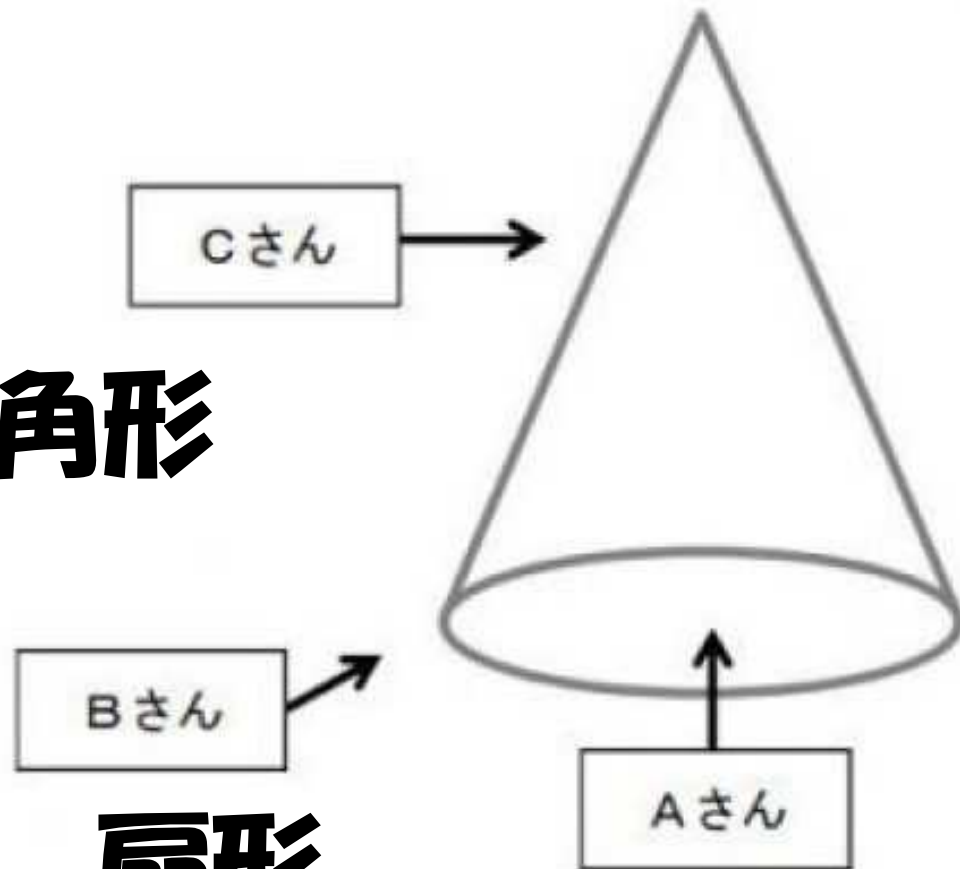
これは何の図形ですか？



三角形に決まっているだろう！（怒）

でも、、見る角度を変えたら！？

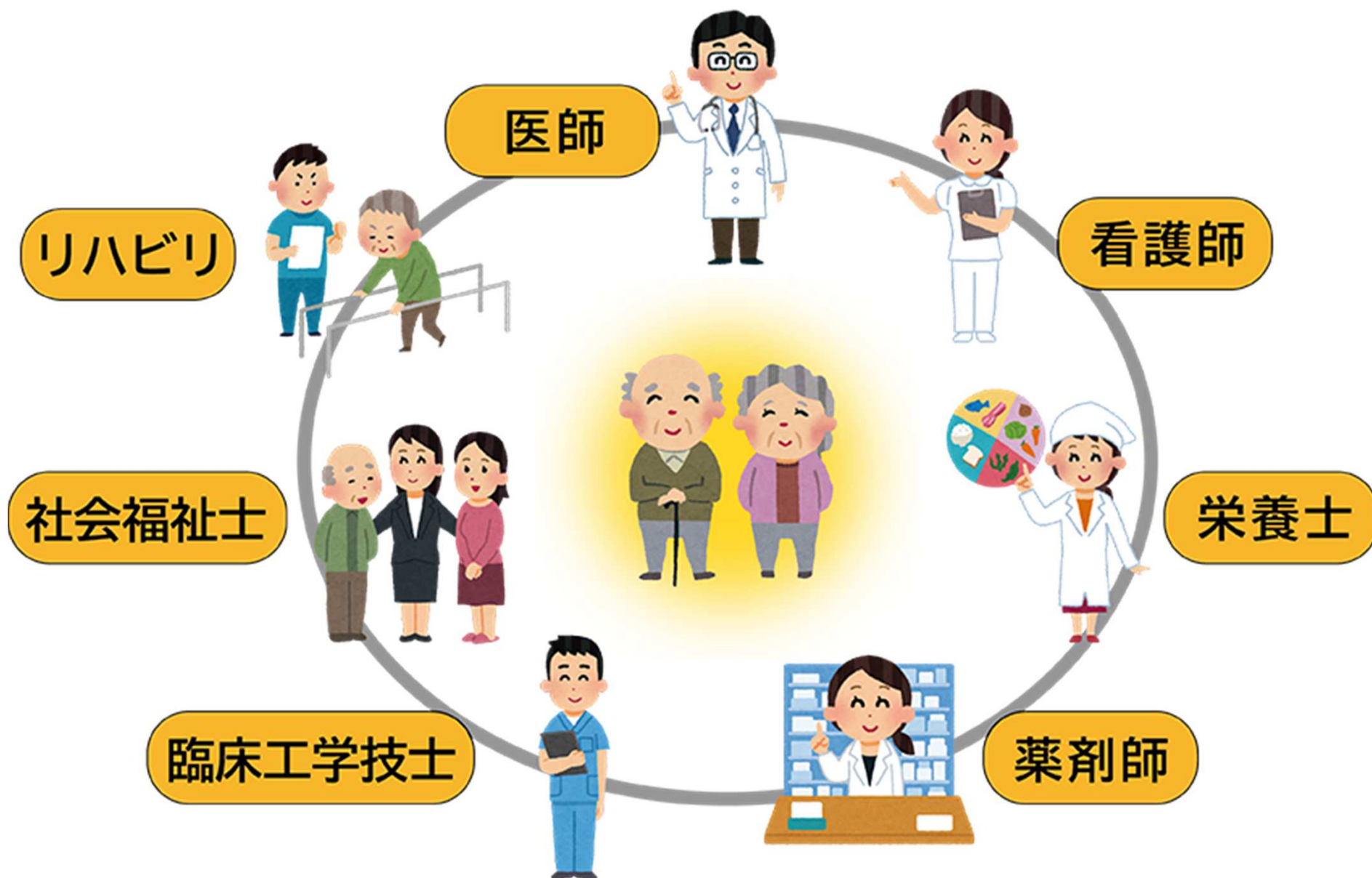
三角形



扇形

円

これは多職種連携にも言える！



薬剤師の目線だけで失敗したこと、 その①

施設患者Q：このビタミン剤は食後
でなくとも大丈夫？

薬剤師A：ほとんどの薬は食後でな
くとも大丈夫です。ビタミン剤は大
丈夫ですよ！

施設患者Q：分かりました。ありが
とう！

この後、、、

施設長：何を言ったんだ！食後に飲まなくなってしまったではないか！
うちは食後ごとに服薬を確認している。これでは確認ができない！
(怒)

施設長：おたくの薬剤師は施設のことを分かっているのか？

薬剤師の目線だけで失敗したこと、 その②

処方せんに脱カプが難しいカプセル剤の『粉碎指示』あり。

薬剤師の判断：『これは服用直前で施設スタッフに脱カプしてもらおう！』

施設スタッフ：薬の関しては薬剤師の責任でしょ！

ではどうしたら他の見方が
できますか？

他の見方のしている人も
話してみるしかない！

●セッション②多職種連携を難しく
させている要因は？

「どうしたら各職種の連携
がより良くとれるか？成功
例、失敗例。あると良い方
法やツールは？」

(25分間・発表3分)





●セッション①看護・介護職から 服薬支援につなげるために

『利用者が薬の事で困る事はどんなこと？解決するために取れる方法は？（成功例、失敗例も含む）』

（25分間・発表3分）

●セッション②多職種連携を難しくさせている要因は？

『どうしたら各職種の連携がより良くとれるか？成功例、失敗例。あると良い方法やツールは？』

(25分間・発表3分)



町田市薬剤師会

薬局の薬剤師が みなさんのお宅で 行っていること

【町田市薬剤師会】

①ご自宅にお薬をお持ちして
いろいろご質問にお答えします！



経験豊富な薬剤師が訪問し、
お薬の配薬はもちろん、
バイタルをチェックし、
お医者さんやケアマネ
ジャーさん 訪問看護師さん
に毎回報告しています!!

②お薬を飲みやすくキレイに整理します！



ここまでスッキリ!!
お薬カレンダー
キレイにセットできます



ここまで
スッキリ!!



③服用に役立つ便利グッズを提案します！



お薬カレンダー
キレイにセットできます



錠剤・リダス
簡単に錠剤が取り出せます

平成27年度 在宅医療服薬支援事業の報告

他職種(医師、看護師、ケアマネジャー等)とどのように在宅
医療連携できるか?

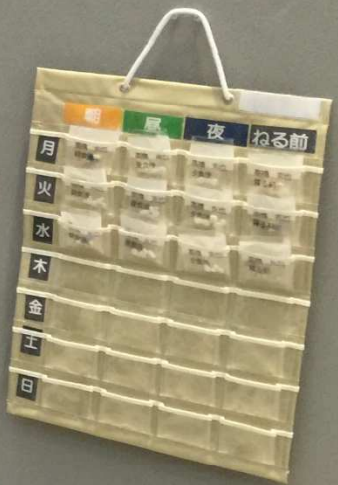
【町田市薬剤師会】

①薬剤師が在宅に参加してどうでした？



85%は解決

②どんなことをしたのですか？
●1日3回毎食後服薬支援することは介護者にとって大きな
負担となるので、1日3回の薬を2回に処方変更してもらった
上で、一包化した。
●10種類の薬を服用しており、類似薬の重複投薬の疑い
のあるものを医師に報告し、薬が削除された。今後も患者の
様子を見ながら減薬を目指す予定。
●お薬カレンダーを用いた薬の管理。



令和2年度診療報酬改定の基本方針（概要）

改定に当たっての基本認識

- ▶ 健康寿命の延伸、人生100年時代に向けた「全世代型社会保障」の実現
- ▶ 患者・国民に身近な医療の実現
- ▶ どこに住んでいても適切な医療を安心して受けられる社会の実現、医師等の働き方改革の推進
- ▶ 社会保障制度の安定性・持続可能性の確保、経済・財政との調和

改定の基本的視点と具体的方向性

1 医療従事者の負担軽減、医師等の働き方改革の推進【重点課題】

【具体的方向性の例】

- ・ 医師等の長時間労働などの厳しい勤務環境を改善する取組の評価
- ・ 地域医療の確保を図る観点から早急に対応が必要な救急医療体制等の評価
- ・ 業務の効率化に資するICTの利活用の推進

3 医療機能の分化・強化、連携と地域包括ケアシステムの推進

【具体的方向性の例】

- ・ 医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価
- ・ 外来医療の機能分化
- ・ 質の高い在宅医療・訪問看護の確保
- ・ 地域包括ケアシステムの推進のための取組

2 患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現

【具体的方向性の例】

- ・ かかりつけ機能の評価
- ・ 患者にとって必要な情報提供や相談支援、重症化予防の取組、治療と仕事の両立に資する取組等の推進
- ・ アウトカムにも着目した評価の推進
- ・ 重点的な対応が求められる分野の適切な評価
- ・ 口腔疾患の重症化予防、口腔機能低下への対応の充実、生活の質に配慮した歯科医療の推進
- ・ 薬局の対物業務から対人業務への構造的な転換を推進するための所要の評価の重点化と適正化、院内薬剤師業務の評価
- ・ 医療におけるICTの利活用

4 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上

【具体的方向性の例】

- ・ 後発医薬品やバイオ後続品の使用促進
- ・ 費用対効果評価制度の活用
- ・ 市場実勢価格を踏まえた適正な評価等
- ・ 医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価（再掲）
- ・ 外来医療の機能分化、重症化予防の取組の推進（再掲）
- ・ 医師・院内薬剤師と薬局薬剤師の協働の取組による医薬品の適正使用の推進

2 患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現

【具体的方向性の例】

- ・ かかりつけ機能の評価
- ・ 患者にとって必要な情報提供や相談支援、重症化予防の取組、治療と仕事の両立に資する取組等の推進
- ・ アウトカムにも着目した評価の推進
- ・ 重点的な対応が求められる分野の適切な評価
- ・ 口腔疾患の重症化予防、口腔機能低下への対応の充実、生活の質に配慮した歯科医療の推進
- ・ 薬局の対物業務から対人業務への構造的な転換を推進するための所要の評価の重点化と適正化、院内薬剤師業務の評価
- ・ 医療におけるICTの利活用

3 医療機能の分化・強化、連携と地域包括ケアシステムの推進

【具体的方向性の例】

- ・医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価
- ・外来医療の機能分化
- ・質の高い在宅医療・訪問看護の確保
- ・地域包括ケアシステムの推進のための取組

4 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上

【具体的方向性の例】

- ・後発医薬品やバイオ後続品の使用促進
- ・費用対効果評価制度の活用
- ・市場実勢価格を踏まえた適正な評価等
- ・医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価（再掲）
- ・外来医療の機能分化、重症化予防の取組の推進（再掲）
- ・医師・院内薬剤師と薬局薬剤師の協働の取組による医薬品の適正使用の推進

例：2019年の災害

2019年8月九州北部豪雨

2019年9月台風15、19号

**防災に対する意識が高まっ
ている！**

Yahoo！のデータ(?)

**ハザードマップの検索が
過去最多！**

**でも、見ている時が
災害真ただ中とき！**

まとめ

**多職種連携のスキルは今後
間違いなく問われます。**

**今のうちに習得しておきま
しょう！**



おしまい